

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース(為替ヘッジあり)	Bコース(為替ヘッジなし)
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2012年7月20日から2022年12月5日までです。	
運用方針	ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンドへの投資を通じて、主として世界各国の株式等へ実質的に投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。なお、CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)への投資も行います。	
	原則として外貨建資産の為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図ります。	原則として外貨建資産の為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	ワールド・バリュ・アロケーション	ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)
	ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド	世界各国の株式等
	CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)	本邦通貨表示の短期公社債
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。	
分配方針	毎決算時(年2回、原則毎年6月5日および12月5日。休業日の場合は翌営業日)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、繰越分も含めた経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

ワールド・バリュ・アロケーション
Aコース(為替ヘッジあり)／
Bコース(為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版)

第11期(決算日 2017年12月5日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、この度、上記の決算を行いました。ここに期中の運用状況を報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン 0120-202-900(フリーダイヤル)

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス : <https://www.amundi.co.jp/>

◆最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額		投資信託 受益証券 組入比率	投資 証券 組入比率	純資産額
		税金 分配	み 金 騰 落 率			
	円	円	%	%	%	百万円
7期 (2015年12月7日)	11,592	0	△3.3	0.3	97.5	12,957
8期 (2016年6月6日)	11,848	0	2.2	0.1	91.1	13,235
9期 (2016年12月5日)	11,937	80	1.4	0.1	98.4	14,134
10期 (2017年6月5日)	12,617	80	6.4	0.1	95.7	15,919
11期 (2017年12月5日)	12,868	80	2.6	0.1	100.0	15,645

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

◆当期中の基準価額等の推移

年月日	基準 価額	基準価額		投資信託 受益証券 組入比率	投資 証券 組入比率
		騰 落 率	騰 落 率		
(期首) 2017年6月5日	円 12,617	% —	% 0.1	% 95.7	
6月末	12,509	△0.9	0.1	98.9	
7月末	12,621	0.0	0.1	97.6	
8月末	12,554	△0.5	0.1	97.0	
9月末	12,686	0.5	0.1	100.4	
10月末	12,840	1.8	0.1	101.7	
11月末	12,925	2.4	0.1	99.3	
(期末) 2017年12月5日	12,948	2.6	0.1	100.0	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

◆最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額		投資信託 受益証券 組入比率	投資 証券 組入比率	純資産額
		税金 分配	騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
7期 (2015年12月7日)	17,735	0	△4.1	0.2	97.3	82,979
8期 (2016年6月6日)	15,926	0	△10.2	0.1	97.1	73,011
9期 (2016年12月5日)	17,220	150	9.1	0.1	97.5	76,422
10期 (2017年6月5日)	17,825	150	4.4	0.1	98.1	70,544
11期 (2017年12月5日)	18,593	150	5.2	0.1	97.3	65,947

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

◆当期中の基準価額等の推移

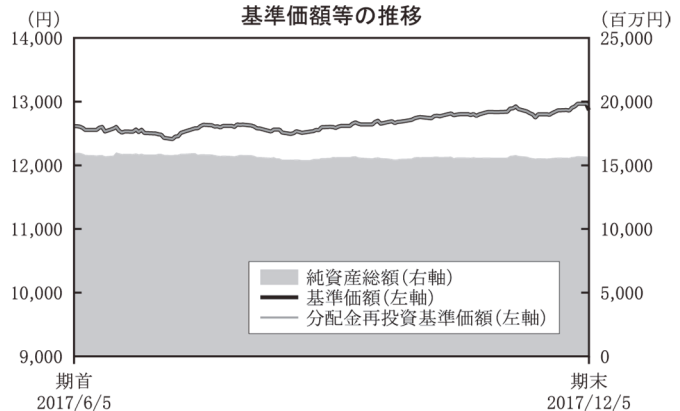
年月日	基準価額	基準価額		投資信託 受益証券 組入比率	投資 証券 組入比率
		騰落率	騰落率		
(期首)	円	%	%	%	%
2017年6月5日	17,825	—	0.1	98.1	98.1
6月末	17,920	0.5	0.1	98.9	98.9
7月末	17,845	0.1	0.1	98.4	98.4
8月末	17,784	△0.2	0.1	97.9	97.9
9月末	18,358	3.0	0.1	98.7	98.7
10月末	18,677	4.8	0.1	98.9	98.9
11月末	18,639	4.6	0.1	98.1	98.1
(期末)					
2017年12月5日	18,743	5.2	0.1	97.3	97.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

■ワールド・バリュー・アロケーション Aコース (為替ヘッジあり) ■

【基準価額等の推移】

第11期首	12,617円
第11期末	12,868円
既払分配金 (税込み)	80円
騰落率	2.6% (分配金再投資ベース)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2017年6月5日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

上昇要因

- ① 米国の税制改革に対する期待感や、良好な経済指標に裏打ちされた世界的な景気拡大基調を背景に、期を通じて株式市場が上昇基調で推移したこと
- ② 米国と北朝鮮の間での緊張の高まりを背景に安全資産とされる金の需要が高まり、8月に金価格が上昇したこと

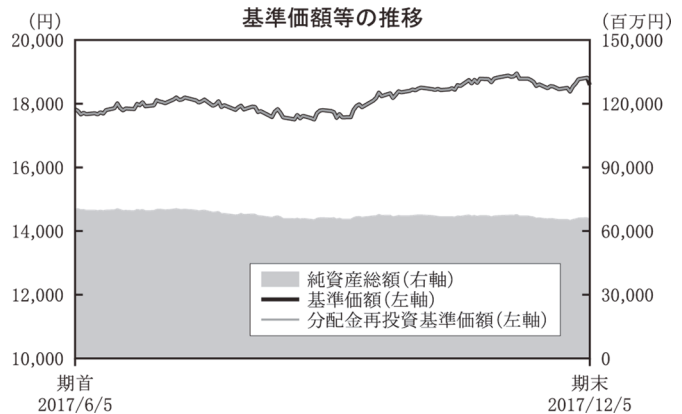
下落要因

- ① ECB(欧州中央銀行)の予想外のタカ派的な発言が金融政策正常化と受け止められ、長期金利の上昇とともにユーロ高が進行するなど、欧州株式市場が6月に下落したこと
- ② 北朝鮮をめぐる地政学的リスクの高まりや、米国のトランプ政権の混乱が続いていることが重しとなり、世界の株式市場が8月中旬に下落したこと
- ③ 中国による韓国製品の不買運動の影響等から、保有する韓国銘柄が9月に下落したこと

■ワールド・バリュー・アロケーション Bコース (為替ヘッジなし) ■

【基準価額等の推移】

第11期首	17,825円
第11期末	18,593円
既払分配金 (税込み)	150円
騰落率	5.2% (分配金再投資ベース)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2017年6月5日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

上昇要因

- ① 米国の税制改革に対する期待感や、良好な経済指標に裏打ちされた世界的な景気拡大基調を背景に、期を通じて株式市場が上昇基調で推移したこと
- ② 米国と北朝鮮の間での緊張の高まりを背景に安全資産とされる金の需要が高まり、8月に金価格が上昇したこと
- ③ 米国フロリダ州を襲っていたハリケーンの勢力が弱まったことや、イエレンFRB(米連邦準備理事会)議長が段階的な利上げが必要と発言したこと等を受けて9月に円安・米ドル高となったこと

下落要因

- ① ECB(欧州中央銀行)の予想外のタカ派的な発言が金融政策正常化と受け止められ、長期金利の上昇とともにユーロ高が進行するなど、欧州株式市場が6月に下落したこと
- ② 北朝鮮をめぐる地政学的リスクの高まりや、米国のトランプ政権の混乱が続いていることが重しとなり、世界の株式市場が8月中旬に下落したこと
- ③ 中国による韓国製品の不買運動の影響等から、保有する韓国銘柄が9月に下落したこと

【投資環境】

<世界株式市場>

当期の株式市場では、6月はECBの予想外のタカ派的な発言が金融政策正常化と受け止められ、長期金利の上昇とともにユーロ高が進行するなど、欧州株式市場が重しとなったものの、7月に入ると米国での金融引き締めペースが緩やかなものになるとの見方が強まったことから株式市場は上昇しました。8月中旬に米朝間の緊張が高まったことで金融市場全般でリスク回避姿勢が強まりましたが、その後北朝鮮情勢についての警戒感が後退したほか、原油相場の上昇も支援材料となり、株式市場は再び上昇基調となりました。期末にかけても、米国企業の好決算や税制改革期待を背景に、米国市場ではNYダウなど主要株価指数が連日最高値を更新するなど株式市場は上昇基調で推移しました。このような環境下、当期の世界の先進国の主要株式の動きを示すMSCIワールド指数（配当込み）は7.8%（米ドルベース）の上昇となりました。

<原油・金市場等>

当期の商品市場では、原油価格（WTI先物）は供給過剰の長期化懸念等から売り優勢の展開が続き、一時1バレル42ドル台まで低下しました。しかし、7月にはOPEC（石油輸出国機構）加盟国・非加盟国による閣僚会合でサウジアラビアの輸出削減やナイジェリアの生産調整の方針についての協議等が買い材料となったほか、9月以降もIEA（国際エネルギー機関）が原油需要見通しを上方修正したことなどから原油価格は上昇基調となり、期末は1バレル57ドル台と前期末比で上昇して終えました。一方、金価格は8月に米朝間の緊張の高まりを背景に上昇しましたが、その後はリスクオフ姿勢が緩んで下落基調に転じ、期末の金価格は1オンス1,276ドル台と前期末比で下落となりました。

<為替市場>

当期の為替市場では、6月は複数のFOMC（米連邦公開市場委員会）メンバーが金利の正常化推進を唱えて年内の追加利上げに自信をみせたことから米ドル買い優勢となりましたが、7月にイエレンFRB議長が金融引き締めを急がないと議会で証言したことで米ドルは下落に転じました。その後、9月にイエレンFRB議長が段階的な利上げが必要と発言したこと等が米ドル買いにつながるも、11月に公表されたFOMC議事録においてインフレが金利正常化のペースに沿って上昇していないとの指摘があり、先行きの利上げ観測が後退したことで米ドルは弱含みしました。期末の米ドル/円レートは112円台となり、前期末の110円台に比べ円安・米ドル高となりました。

<日本短期国債市場>

当期の日本の短期国債市場では、日銀の金融緩和策が金利低下圧力として働くなか、海外投資家からの需要の変化により乱高下しました。日銀によるマイナス金利政策のもと、TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは-0.12%近辺の水準で始まりました。8月末にかけて海外投資家によるTDBへの買い需要が高まり利回りは-0.20%を下回る水準まで低下したものの、9月に入ると落ち着きを取り戻し-0.10%近辺まで上昇しました。期末にかけては、海外投資家からのTDBへの買い需要が再度高まり-0.15%近辺で期末を迎えました。

【ポートフォリオ】

■Aコース（為替ヘッジあり）

当ファンドは、主として米ドル建のルクセンブルク籍の会社型投資信託である「ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド」と円建の国内籍の投資信託である「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」に投資しました。世界の株式等への実質的な投資は「ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド」を通じて行いました。また、外貨建資産については為替ヘッジを行い為替リスクの低減を図りました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

■Bコース（為替ヘッジなし）

当ファンドは、主として米ドル建のルクセンブルク籍の会社型投資信託である「ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド」と円建の国内籍の投資信託である「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」に投資しました。世界の株式等への実質的な投資は「ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド」を通じて行いました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

<ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド>

当期のファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンドの基準価額は3.8%の上昇（米ドルベース）となりました。資産クラスごとの基準価額への貢献度をみますと、株式はプラスの貢献となりましたが、金関連資産はマイナスの貢献となりました。国別では米国、日本がプラスの貢献となりました。一方、メキシコはマイナスの貢献となりました。セクター別では、資本財・サービス、金融、情報技術がプラスに貢献した反面、一般消費財・サービスはパフォーマンスの重しとなりました。

（ファースト イーグル インベストメント マネジメント）

<CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

当期中、主として6ヵ月以内に償還を迎える地方債への投資により、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

【分配金】

■Aコース（為替ヘッジあり）

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました（分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

■Bコース（為替ヘッジなし）

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました（分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、

ワールド・バリュー・アロケーション

収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

【今後の運用方針】

■Aコース（為替ヘッジあり）

当ファンドは引き続き、主として米ドル建のルクセンブルク籍の会社型投資信託である「ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド」と円建の国内籍の投資信託である「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」に投資します。また、外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替リスクの低減を図ります。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

■Bコース（為替ヘッジなし）

当ファンドは引き続き、主として米ドル建のルクセンブルク籍の会社型投資信託である「ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド」と円建の国内籍の投資信託である「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」に投資します。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

<ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド>

現在の金融市場は、平均を上回るリスクに対して、期待されるリターンは平均を下回る局面にあると考えています。引き続き、北朝鮮による度重なる挑発行為などの地政学的リスク、生産性の伸びの鈍化や金融危機以降に世界的に積み上がった債務などの構造上のマクロ経済リスク、低い失業率などに裏打ちされたピークに近い景況感などの循環上のマクロ経済リスクなどに対して、警戒が必要と考えます。景況感が高い局面では、投資家のリスクに対する認識が低くなりがちですが、私たちはリスクに対して十分に注意することが重要と考えます。

このような不確実性が高まる投資環境下では、金関連資産を保有していることが下方リスクの軽減に一定の効果を発揮すると考えております。加えて、株式市場は依然として割高な水準にあると考えているため、十分に割安な投資機会は限られています。その結果、現金等比率が高い水準となっておりますが、十分に割安と認識できる水準まで株価が調整した際には、現金を活用する方針です。今後もボトムアップによる銘柄選択を通じて質の高い事業や希少な資産を有する企業の株式に十分に割安と考える水準で分散投資することで、資産の保全に努めながら、長期的な購買力の維持を目指した運用を継続する方針です。

（ファースト イーグル インベストメント マネジメント）

<CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

安全性重視の観点から、6ヵ月以内に償還を迎える債券への投資により安定的な運用を行います。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

◆ 1 万口当たりの費用明細

項 目	第 11 期 (2017年6月6日 ～2017年12月5日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	54円 (17) (34) (2)	0.422% (0.135) (0.271) (0.016)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口内内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他)	1 (0) (1) (0) (0)	0.009 (0.000) (0.005) (0.004) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	55	0.431	

期中の平均基準価額は12,689円です。

(注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

◆ 売買及び取引の状況 (2017年6月6日から2017年12月5日まで)

投資信託受益証券、投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	(ルクセンブルク) ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド	千口	千米ドル	千口	千米ドル
		2	4,500	4	8,599

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

◆ 利害関係人との取引状況等 (2017年6月6日から2017年12月5日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

ワールド・バリュー・アロケーション Aコース (為替ヘッジあり)

◆組入資産の明細 (2017年12月5日現在)

(1) 国内 (邦貨建) 投資信託受益証券

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)	千口 9,936	千口 9,936	千円 9,997
合 計	口 数・金 額 9,936	口 数 9,936	評 価 額 9,997
	銘柄数 <比率>	1	<0.1%>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(2) 外国 (外貨建) 投資証券

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(ルクセンブルク) ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド	千口 76	千口 74	千米ドル 139,073	千円 15,643,018
合 計	口 数・金 額 76	口 数 74	外貨建金額 139,073	邦貨換算金額 15,643,018
	銘柄数 <比率>	1	1	<100.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 単位未満は切捨てです。

◆投資信託財産の構成 (2017年12月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 9,997	% 0.1
投資証券	15,643,018	96.2
コール・ローン等、その他	615,875	3.7
投資信託財産総額	16,268,890	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (15,643,042千円) の投資信託財産総額 (16,268,890千円) に対する比率は96.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2017年12月5日現在における邦貨換算レートは、1米ドル112.48円です。

◆資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2017年12月5日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	31,417,257,541円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	614,194,531
投 資 信 託 受 益 証 券 (評 価 額)	9,997,908
投 資 証 券 (評 価 額)	15,643,018,702
未 収 入 金	15,150,046,400
(B) 負 債	15,772,213,142
未 払 金	15,492,079,610
未 払 収 益 分 配 金	97,268,173
未 払 解 約 金	115,266,944
未 払 信 託 報 酬	66,213,723
未 払 利 息	1,548
そ の 他 未 払 費 用	1,383,144
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	15,645,044,399
元 本	12,158,521,714
次 期 繰 越 損 益 金	3,486,522,685
(D) 受 益 権 総 口 数	12,158,521,714口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	12,868円

(注記事項)

期首元本額	12,617,599,707円
期中追加設定元本額	1,334,941,654円
期中一部解約元本額	1,794,019,647円

◆損益の状況

当期 (自2017年6月6日 至2017年12月5日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△145,150円
受 取 利 息	20,670
支 払 利 息	△165,820
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	460,612,864
売 買 益	931,862,402
売 買 損	△471,249,538
(C) 信 託 報 酬 等	△67,622,526
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	392,845,188
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	987,439,700
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,203,505,970
(配 当 等 相 当 額)	(1,509,766,435)
(売 買 損 益 相 当 額)	(693,739,535)
(G) 計 (D + E + F)	3,583,790,858
(H) 収 益 分 配 金	△97,268,173
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	3,486,522,685
追 加 信 託 差 損 益 金	2,203,505,970
(配 当 等 相 当 額)	(1,509,766,435)
(売 買 損 益 相 当 額)	(693,739,535)
分 配 準 備 積 立 金	1,283,161,865
繰 越 損 益 金	△145,150

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(392,804,929円)、信託約款に規定する収益調整金(2,203,360,820円)および分配準備積立金(987,625,109円)より分配対象収益は3,583,790,858円(1万口当たり2,947円)であり、うち97,268,173円(1万口当たり80円)を分配金額としております。

◆分配金のお知らせ

決 算 期	第11期
1万口当たりの分配金 (税込み)	80円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項 目	第11期
	(2017年6月6日～2017年12月5日)
当期分配金	80
(対基準価額比率)	----- (0.618%)
当期の収益	80
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,867

(注1)「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2)「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

《お知らせ》

- ・平成29年9月6日付で、投資対象とする投資信託証券の記載の明確化および条文整備のため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

◆ 1 万口当たりの費用明細

項 目	第 11 期 (2017年6月6日 ～2017年12月5日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	77円 (25) (49) (3)	0.422% (0.135) (0.271) (0.016)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他)	1 (0) (1) (0) (0)	0.004 (0.000) (0.003) (0.001) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	78	0.426	

期中の平均基準価額は18,203円です。

(注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

◆ 売買及び取引の状況 (2017年6月6日から2017年12月5日まで)

投資信託受益証券、投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	(ルクセンブルク) ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド	千口 —	千米ドル —	千口 43	千米ドル 78,200

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

◆ 利害関係人との取引状況等 (2017年6月6日から2017年12月5日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

ワールド・バリュー・アロケーション Bコース (為替ヘッジなし)

◆組入資産の明細 (2017年12月5日現在)

(1) 国内 (邦貨建) 投資信託受益証券

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
CAマネープールファンド(適格機関投資家専用)	千口 72,441	千口 72,441	千円 72,890
合 計	口 数・金 額 72,441	72,441	72,890
	銘柄数 <比率>	1	<0.1%>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(2) 外国 (外貨建) 投資証券

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(ルクセンブルク) ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド	千口 348	千口 305	千米ドル 570,422	千円 64,161,129
合 計	口 数・金 額 348	305	570,422	64,161,129
	銘柄数 <比率>	1	1	- <97.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 単位未満は切捨てです。

◆投資信託財産の構成 (2017年12月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 72,890	% 0.1
投資証券	64,161,129	95.7
コール・ローン等、その他	2,794,492	4.2
投資信託財産総額	67,028,511	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (64,161,278千円) の投資信託財産総額 (67,028,511千円) に対する比率は95.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2017年12月5日現在における邦貨換算レートは、1米ドル112.48円です。

◆資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2017年12月5日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	67,028,511,927円
コール・ローン等	2,794,492,091
投資信託受益証券(評価額)	72,890,450
投資証券(評価額)	64,161,129,386
(B) 負 債	1,081,087,681
未払収益分配金	532,021,149
未払解約金	259,892,691
未払信託報酬	286,591,742
未払利息	7,043
その他未払費用	2,575,056
(C) 純資産総額(A-B)	65,947,424,246
元 本	35,468,076,613
次期繰越損益金	30,479,347,633
(D) 受益権総口数	35,468,076,613口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,593円

(注記事項)

期首元本額	39,576,099,092円
期中追加設定元本額	2,529,276,892円
期中一部解約元本額	6,637,299,371円

◆損益の状況

当期(自2017年6月6日 至2017年12月5日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△545,554円
受 取 利 息	135,905
支 払 利 息	△681,459
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	3,455,176,815
売 買 益	3,580,190,435
売 買 損	△125,013,620
(C) 信 託 報 酬 等	△289,206,635
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	3,165,424,626
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	5,123,027,438
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	22,722,916,718
(配 当 等 相 当 額)	(15,295,558,711)
(売 買 損 益 相 当 額)	(7,427,358,007)
(G) 計 (D+E+F)	31,011,368,782
(H) 収 益 分 配 金	△532,021,149
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	30,479,347,633
追 加 信 託 差 損 益 金	22,722,916,718
(配 当 等 相 当 額)	(15,295,558,711)
(売 買 損 益 相 当 額)	(7,427,358,007)
分 配 準 備 積 立 金	7,756,976,469
繰 越 損 益 金	△545,554

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(3,165,368,787円)、信託約款に規定する収益調整金(22,722,371,164円)および分配準備積立金(5,123,628,831円)より分配対象収益は31,011,368,782円(1万口当たり8,743円)であり、うち532,021,149円(1万口当たり150円)を分配金額としております。

◆分配金のお知らせ

決 算 期	第11期
1 万口当たりの分配金 (税込み)	150円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項 目	第11期
	(2017年6月6日～2017年12月5日)
当期分配金	150
(対基準価額比率)	----- (0.800%)
当期の収益	150
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,593

(注1) 「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

《お知らせ》

- ・平成29年9月6日付で、投資対象とする投資信託証券の記載の明確化および条文整備のため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

<1. 補足情報>

「ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド」の決算日（毎年2月末）と当ファンドの決算日が異なっておりますので、以下2017年12月4日現在における「ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド」の補足情報を掲載しております。

◆有価証券明細（評価額上位30銘柄）（2017年12月4日現在）

(1) 株式

銘柄	株数	評価額			
		通貨	現地通貨建金額	米ドル換算金額	
アメリカ	ORACLE CORP	5,011,798	USD	242,571,023.20	242,571,023.20
	MICROSOFT CORP	2,930,697	USD	237,620,912.76	237,620,912.76
日本	FANUC LTD	834,500	JPY	23,253,342,500.00	206,292,960.45
	KDDI CORP	6,209,800	JPY	19,722,324,800.00	174,967,395.33
アメリカ	AMERICAN EXPRESS CO	1,551,492	USD	152,961,596.28	152,961,596.28
	COMCAST CLASS A	3,790,801	USD	152,845,096.32	152,845,096.32
	WEYERHAEUSER CO REIT	4,317,535	USD	151,675,004.55	151,675,004.55
キュラソー	3 M	568,781	USD	136,114,981.11	136,114,981.11
	SCHLUMBERGER LTD	2,050,464	USD	132,459,974.40	132,459,974.40
アメリカ	OMNICOM GROUP INC	1,753,455	USD	130,983,088.50	130,983,088.50
	BANK OF NEW YORK MELLON CORP	2,360,390	USD	129,750,638.30	129,750,638.30
日本	SECOM CO LTD	1,632,290	JPY	13,698,177,680.00	121,523,932.59
フランス	DANONE	1,470,281	EUR	102,360,963.22	121,297,741.42
ドイツ	HEIDELBERGCEMENT AG	1,091,781	EUR	98,249,372.19	116,425,506.05
アメリカ	NATIONAL OILWELL VARCO	3,354,733	USD	113,960,280.01	113,960,280.01
日本	SOMPO HOLDINGS SHS	2,834,180	JPY	12,714,131,480.00	112,793,927.26
スイス	NESTLE SA	1,249,539	CHF	105,461,091.60	107,092,329.18
アメリカ	EXXON MOBIL CORP	1,235,478	USD	103,248,896.46	103,248,896.46
ベルギー	GROUPE BRUXELLES LAMBERT	944,717	EUR	85,345,733.78	101,134,694.53
日本	KEYENCE CORP	180,520	JPY	11,280,694,800.00	100,077,136.27
アメリカ	MITSUBISHI ESTATE CO LTD	5,614,290	JPY	11,200,508,550.00	99,365,760.74
	BRANCH BANKING AND TRUST CORP	1,932,424	USD	97,084,981.76	97,084,981.76
	UNION PACIFIC CORP	711,456	USD	92,539,081.92	92,539,081.92
	ANTHEM INC	391,580	USD	88,085,921.00	88,085,921.00

(2) 債券

銘柄	利率(%)	通貨	額面金額	米ドル換算評価額	償還年月日	
アメリカ	USA 0% 14/12/2017	—	USD	450,000,000	449,873,333.59	2017/12/14
	USA 0% 21/12/2017	—	USD	150,000,000	149,932,354.17	2017/12/21
	USA 0% 15/02/2018	—	USD	150,000,000	149,668,458.33	2018/2/15
	USA 0% 01/03/2018	—	USD	150,000,000	149,590,375.00	2018/3/1

(3) 投資証券

銘柄	口数	評価額			
		通貨	現地通貨建金額	米ドル換算金額	
ジャージー	ETFS METAL SECURITIES LTD	3,857,402	USD	471,528,820.48	471,528,820.48
	DB PHYSICAL GOLD ETC	1,692,134	USD	211,085,255.83	211,085,255.83

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。

USD (米ドル)、JPY (日本円)、EUR (ユーロ)、CHF (スイスフラン)

<2. 補足情報>

「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」の決算日（2017年2月15日）と当ファンドの決算日が異なっておりますので、以下2017年12月5日現在における「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」の補足情報を記載しております。

◆主要な売買銘柄（2017年2月16日から2017年12月5日まで）

公社債

買		付		売		付	
銘柄	柄	金	額	銘柄	柄	金	額
			千円				千円
平成20年度第4回北海道公募公債		204,937					
第30回公営企業債券		203,958		—			—
第30回公営企業債券		101,979					

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 単位未满是切捨てです。

(注3) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

◆組入資産の明細（2017年12月5日現在）

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	2017 年 12 月 5 日 現 在						
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	200,000	202,156	25.6	—	—	—	25.6
特殊債券(除く金融債)	300,000	303,165	38.4	—	—	—	38.4
合 計	500,000	505,321	63.9	—	—	—	63.9

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 単位未满是切捨てです。

(注3) —印は組入れなしです。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
地方債証券	平成20年度第4回北海道公募公債	1.96	200,000	202,156	2018/6/27
小 計			200,000	202,156	
特殊債券(除く金融債)	第30回公営企業債券	1.97	200,000	202,110	2018/6/20
	第30回公営企業債券	1.97	100,000	101,055	2018/6/20
小 計			300,000	303,165	
合 計			500,000	505,321	

(注) 額面・評価額の単位未满是切捨てです。

ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド

決算日 2017年2月28日

(計算期間：2016年3月1日～2017年2月28日)

「ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド」は毎年2月末を決算日としており、当該運用報告書の作成時点において入手可能な2017年2月28日を基準日とするデータおよび年次報告書（監査済み）に基づき、委託会社が抜粋・翻訳・作成したものです。

開示情報につきましては、各クラス別のものがないため、「ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド」を掲載しております。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

ファンドの形態	ルクセンブルク籍／オープンエンド／会社型投資信託（米ドル建）
投資方針	全ての資産カテゴリーにダイナミックに分散投資することによって資産の成長を目指します。時価総額、地理的分散またはポートフォリオの状況に制約を受けることなく、主として世界の株式および債券に投資します。
投資顧問会社	ファースト イーグル インベストメント マネジメント
運用管理費用 (信託報酬)	1.00%（年率）

■費用の明細（計算期間 2016年3月1日～2017年2月28日）

項目	当期
	米ドル
(a) 運用報酬	116,219,639
(b) 成功報酬	16,043,362
(c) 管理費用等	9,659,483
(d) その他の費用	8,155,748
合計	150,078,232

■純資産計算書（2017年2月28日現在）

項目	当期末
	米ドル
資産合計	8,867,854,078
有価証券	7,388,760,834
預金	1,436,185,782
未収利息（債券）	944,912
未収配当	6,390,684
未収利息（預金）	225,187
未収追加設定金	26,626,829
為替予約取引評価勘定	8,719,850
負債合計	66,123,424
借入金	64,379
未払利息（預金）	72,780
未払解約金	22,998,079
為替予約取引評価勘定	2,368,859
有価証券買付未払金	3,480,452
未払運用報酬	21,372,396
未払成功報酬	9,937,563
未払管理費用等	851,163
未払販売手数料	636,481
未払税	479,773
その他の負債	3,861,499
純資産	8,801,730,654

■有価証券明細 (2017年2月28日現在)

(1) 株式

	銘柄	株数	通貨	米ドル換算評価額
アイルランド	CRH PLC	735,445	GBP	24,893,267.26
	WILLIS TOWERS --- SHS	314,348	USD	40,371,713.64
アメリカ	3 M	450,030	USD	83,867,590.80
	ALLEGHANY CORPORATION	62,495	USD	40,359,271.00
	ALPHABET INC	21,706	USD	18,340,050.58
	ALPHABET INC SHS C	22,839	USD	18,801,293.19
	AMERICAN EXPRESS CO	1,877,969	USD	150,350,198.14
	AMERICAN INTL GRP	938,696	USD	60,001,448.32
	ANTHEM INC	305,655	USD	50,381,113.65
	AUTOMATIC DATA PROCESSING INC	159,305	USD	16,347,879.10
	BANK OF NEW YORK MELLON CORP	2,338,862	USD	110,253,954.68
	BERKSHIRE HATHAWAY A	161	USD	41,393,100.00
	BRANCH BANKING AND TRUST CORP	1,738,949	USD	83,852,120.78
	BROWN & BROWN	799,295	USD	34,449,614.50
	C. H. ROBINSON WORLDWIDE	5,900	USD	474,183.00
	CINCINNATI FINANCIAL CORP	304,250	USD	22,198,080.00
	CINTAS CORP	497,484	USD	58,708,086.84
	COLGATE PALMOLIVE CO	474,326	USD	34,616,311.48
	COMCAST CLASS A	3,618,034	USD	135,386,832.28
	CONOCOPHILLIPS	875,704	USD	41,657,239.28
	CUMMINS INC	198,174	USD	29,424,875.52
	DEERE & CO	686,905	USD	75,209,228.45
	DEVON ENERGY CORPORATION	715,708	USD	31,033,098.88
	F5 NETWORKS INC	156,919	USD	22,481,785.13
	FLOWSERVE CORP	1,440,078	USD	66,891,623.10
	H&R BLOCK INC	541,994	USD	11,143,396.64
	LINEAR TECHNOLOGY CORP	1,546,609	USD	99,880,009.22
	MASTERCARD INC SHS A	176,281	USD	19,471,999.26
	MICROSOFT CORP	2,805,654	USD	179,505,742.92
	NATIONAL OILWELL VARCO	3,018,851	USD	122,021,957.42
	NOW INC	843,429	USD	16,143,231.06
	OMNICOM GROUP INC	1,466,640	USD	124,825,730.40
	ORACLE CORP	4,483,952	USD	190,971,515.68
	PHILLIPS 66	125,783	USD	9,834,972.77

	銘柄	株数	通貨	米ドル換算評価額
アメリカ	PRAXAIR INC	155,176	USD	18,420,942.96
	ROYAL GOLD INC	188,662	USD	12,461,125.10
	SCOTTS MIRACLE-GRO A	395,623	USD	35,851,356.26
	SYCHRONY FINANCIAL	1,972,386	USD	71,479,268.64
	TERADATA CORP COM STK USD0.01	1,942,592	USD	60,434,037.12
	TEXAS INSTRUMENTS	368,693	USD	28,249,257.66
	TIFFANY & CO	422,219	USD	38,789,259.53
	TIMKEN	178,261	USD	7,879,136.20
	TRAVELERS COMPANIES INC	3,000	USD	366,720.00
	UGI CORP	677,863	USD	32,686,553.86
	UNION PACIFIC CORP	638,968	USD	68,970,205.92
	US BANCORP	1,257,899	USD	69,184,445.00
	VAREX IMAGING CORP	202,485	USD	7,050,527.70
	VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	506,214	USD	42,476,416.74
	VISA INC-A	227,492	USD	20,005,646.48
	VISTA OUTDOOR INC	482,731	USD	9,765,648.13
	W. R. BERKLEY CORP.	813,065	USD	57,719,484.35
	WEYERHAEUSER CO	3,885,360	USD	131,014,339.20
	XILINX INC	1,382,912	USD	81,342,883.84
イギリス	BERKELEY GROUP HOLDINGS UNITS	1,123,658	GBP	41,165,628.63
	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	742,634	GBP	46,946,296.67
	DIAGEO	1,209,744	GBP	34,142,815.01
	FRESNILLO PLC-W/I	2,952,456	GBP	54,596,530.06
	GLAXOSMITHKLINE PLC	2,081,789	GBP	42,693,004.07
	LIBERTY GLOBAL PLC	1,598,956	USD	56,107,366.04
	TECHNIPFMC PLC	1,682,112	USD	54,349,038.72
イスラエル	ISRAEL CHEMICALS LTD	2,128,809	ILS	9,064,195.98
イタリア	ITALMOBILIARE SPA. MILANO	166,747	EUR	8,235,575.64
オーストラリア	NEWCREST MINING	4,542,408	AUD	77,320,401.62
カナダ	AGNICO EAGLE MINES	976,399	CAD	41,562,787.08
	BARRICK GOLD CORP	2,857,146	CAD	53,087,993.60
	CANADIAN NATURAL RESOURCES	380,537	CAD	10,980,948.07
	CENOVUS ENERGY CORP	1,749,415	USD	22,147,593.90
	FRANCO NEVADA	519,061	CAD	33,669,731.91

ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド

	銘柄	株数	通貨	米ドル換算評価額
カナダ	GOLDCORP	3,010,452	CAD	48,185,884.23
	IMPERIAL OIL	591,117	CAD	18,574,955.85
	POTASH CORP OF SASKATCHEWAN	2,845,525	CAD	49,864,309.66
	SUNCOR ENERGY INC. (NOUV. STE)	506,355	CAD	15,940,111.17
韓国	FURSYS	56,716	KRW	1,574,956.83
	KIA MOTORS CORP	1,171,997	KRW	39,645,267.45
	KT&G CORP	513,506	KRW	46,548,190.21
	LOTTE CONFECTIONERY	60,890	KRW	10,527,521.77
キュラソー	SCHLUMBERGER LTD	820,853	USD	65,963,747.08
ジャージ	RANDGOLD RESOURCES ADR	57,897	USD	5,309,733.87
シンガポール	GP INDUSTRIES	3	SGD	1.24
	HAW PAR CORP	1,566,289	SGD	11,288,967.10
	スイス	CIE FINANCIERE RICHEMONT SA	85,160	CHF
スイス	NESTLE SA	1,002,542	CHF	74,330,318.88
	PARGESA HOLDING	208,884	CHF	13,818,408.28
スウェーデン	INVESTOR A	453,493	SEK	17,784,807.00
	INVESTOR B	960,778	SEK	38,191,256.82
タイ	BANGKOK BANK (NVDR)	7,600,490	THB	38,649,680.03
	BANGKOK BANK-F-	4,500	THB	24,881.46
デンマーク	ISS	484,893	DKK	18,952,166.70
ドイツ	FRAPORT	111,484	EUR	7,002,341.92
	HEIDELBERGCEMENT AG	1,141,971	EUR	107,039,164.11
	HORNBAACH HOLDING AG	81,539	EUR	5,705,464.03
	LINDE AG	140,405	EUR	22,878,954.03
日本	ASTELLAS PHARMA INC	2,462,400	JPY	33,276,568.35
	CHOFU SEISAKUSHO	185,960	JPY	4,545,744.35
	FANUC LTD	750,900	JPY	148,488,740.41
	HIROSE ELECTRIC	356,707	JPY	48,077,415.49
	HOYA CORP	1,759,610	JPY	79,955,823.92
	KDDI CORP	5,649,900	JPY	148,411,818.57
	KEYENCE CORP	209,020	JPY	81,190,591.42
	KOMATSU LTD	154,500	JPY	3,742,881.13
	MITSUBISHI ESTATE CO LTD	5,230,590	JPY	102,615,589.25
	MS AD ASSURANCE	1,520,125	JPY	51,615,095.43

	銘柄	株数	通貨	米ドル換算評価額	
日本	NISSIN FOOD PRODUCTS CO LTD	305,130	JPY	17,153,932.39	
	NTT DOCOMO INC	881,300	JPY	21,007,526.76	
	SECOM CO LTD	1,468,790	JPY	107,450,027.35	
	SECOM JOSHINETSU	218,397	JPY	6,831,921.26	
	SHIMANO	266,690	JPY	39,567,896.13	
	SMC CORP	329,474	JPY	93,790,472.71	
	SOMPO HOLDINGS SHS	2,731,880	JPY	102,501,965.34	
	T. HASEGAWA	350,609	JPY	6,088,691.93	
	ノルウェー	ORKLA ASA	310,060	NOK	2,736,151.62
	バミューダ	GUOCO GRP	745,690	HKD	8,933,959.89
JARDINE MATHESON HOLDINGS		1,029,740	USD	64,029,233.20	
	JARDINE STRATEGIC	78,000	USD	2,909,400.00	
ブラジル	CIELO	2,756,200	BRL	24,168,789.51	
フランス	BOUYGUES	1,781,704	EUR	68,857,090.44	
	CARREFOUR SA	1,732,401	EUR	41,492,743.28	
	COMPAGNIE DE SAINT-GOBAIN SA	1,132,316	EUR	54,420,689.94	
	DANONE	1,290,797	EUR	85,807,351.82	
	GAUMONT	14,973	EUR	914,842.81	
	LEGRAND	217,959	EUR	12,325,924.08	
	LVHM MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	60,549	EUR	12,189,093.15	
	NEOPOST	242,957	EUR	7,339,662.46	
	NSC GROUPE	2,815	EUR	212,376.55	
	REXEL	1,701,323	EUR	27,596,461.14	
	ROBERTET S. A.	18,700	EUR	7,210,650.59	
	SANOFI	634,221	EUR	54,810,176.67	
	SODEXO	333,426	EUR	36,687,606.32	
	TOTAL	603,173	EUR	30,155,833.18	
	WENDEL ACT	125,107	EUR	13,885,447.03	
ベルギー	GROUPE BRUXELLES LAMBERT	850,152	EUR	72,278,754.93	
香港	HANG LUNG PROPERTIES LTD -H-	19,464,265	HKD	49,146,977.12	
	HYSAN DEVELOPMENT CO -H-	3,304,043	HKD	15,408,380.41	
メキシコ	GRUPO TELEVISIA GDR	3,040,981	USD	77,621,040.03	
	INDUSTRIAS PENOLES SA DE CV	707,076	MXN	16,865,984.54	
ロシア	GAZPROM PJSC-SPON ADR REG	2,488,200	USD	11,098,616.10	

(2) 債券

銘柄		通貨	額面金額	米ドル換算評価額
アメリカ	USA 0% 01/06/2017	USD	150,000,000	149,806,250.00
	USA 0% 06/04/2017	USD	150,000,000	149,922,145.83
	USA 0% 18/05/2017	USD	150,000,000	149,830,479.17
	USA 0% 20/4/2017	USD	150,000,000	149,889,499.88
	USA 0% 22/06/2017	USD	150,000,000	149,762,500.00
シンガポール	SINGAPORE GOVERNMENT 01/04/2018	SGD	23,689,000	16,880,242.65
	SINGAPORE GOVERNMENT 2.375% 01/04/2017	SGD	20,131,000	14,558,094.40
	SINGAPORE GOVERNMENT 3.25% 01/09/2020	SGD	17,090,000	13,160,841.69
ポーランド	POLAND GOVERNMENT BOND 3.25% 25/07/2019	PLN	30,696,000	7,873,719.44
メキシコ	MEXICAN BONOS DESARR FIX RT 5% 11/12/2019	MXN	1,158,904	5,573,363.40
	MEXICO 4.75% 14/06/2018	MXN	3,580,600	17,650,622.20
	MEXICO 6.50% 10/06/2021	MXN	2,801,000	13,904,323.39

(3) 投資証券

銘柄		口数	通貨	米ドル換算評価額
ジャージー	DB PHYSICAL GOLD ETC	1,692,134	USD	208,555,515.50
	ETFS PHYSICAL GOLD LTD ETF	2,786,844	USD	337,068,781.80

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。

GBP(英ポンド)、USD(米ドル)、ILS(イスラエルシェケル)、EUR(ユーロ)、AUD(オーストラリアドル)、CAD(カナダドル)、KRW(韓国ウォン)、SGD(シンガポールドル)、CHF(スイスフラン)、SEK(スウェーデンクローナ)、THB(タイバーツ)、DKK(デンマーククローネ)、JPY(日本円)、NOK(ノルウェークローネ)、HKD(香港ドル)、BRL(ブラジルリアル)、MXN(メキシコペソ)、PLN(ポーランドズロチ)

CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）

運用報告書

《第10期》

決算日：2017年2月15日

（計算期間：2016年2月16日～2017年2月15日）

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として本邦通貨表示の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざして運用を行うとともに、あわせてコール・ローンなどで運用を行うことで流動性の確保を図ります。
主要運用対象	本邦通貨表示の短期公社債を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入率 比	純資産額 総
	基	準	額		
	円	円	%	%	百万円
6期（2013年2月15日）	10,072	0	0.0	77.0	1,882
7期（2014年2月17日）	10,076	0	0.0	79.5	3,458
8期（2015年2月16日）	10,077	0	0.0	79.2	5,683
9期（2016年2月15日）	10,077	0	0.0	66.6	4,511
10期（2017年2月15日）	10,067	0	△0.1	63.6	791

（注）当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

■ 当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 率
		騰 落	率	
(期 首) 2016年 2月15日	円 10,077		% —	% 66.6
2月末	10,076	△0.0		16.2
3月末	10,076	△0.0		16.2
4月末	10,076	△0.0		60.2
5月末	10,074	△0.0		61.3
6月末	10,074	△0.0		61.3
7月末	10,073	△0.0		61.2
8月末	10,069	△0.1		62.1
9月末	10,069	△0.1		62.4
10月末	10,070	△0.1		62.6
11月末	10,068	△0.1		64.3
12月末	10,067	△0.1		64.0
2017年 1月末	10,067	△0.1		60.9
(期 末) 2017年 2月15日	10,067	△0.1		63.6

(注) 騰落率は期首比です。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第10期 (2016年 2月16日 ～2017年 2月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	1円	0.011%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(1)	(0.009)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(0)	(0.001)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.002)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	1	0.012	

期中の平均基準価額は10,071円です。

- (注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

CAマネーパールファンド（適格機関投資家専用）

■期中の売買及び取引の状況（2016年2月16日から2017年2月15日まで）

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	5,501,706	7,507,312 (1,000,000)
	地方債証券	508,590	—
	特殊債証券	500,175	— (500,000)

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■主要な売買銘柄（2016年2月16日から2017年2月15日まで）

公社債

買付銘柄	金額	売付銘柄	金額
	千円		千円
第303回大阪府公募公債(10年)	508,590		
第189回政府保証預金保険機構債	500,175		
第591回国庫短期証券	500,071		

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

■利害関係人との取引状況等（2016年2月16日から2017年2月15日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2017年2月15日現在）

公社債

(A) 公社債種類別

国内（邦貨建）公社債

区分	当			期			末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率				
					5年以上	2年以上	2年未満		
	千円	千円	%	%	%	%	%		
地方債証券	500,000	503,500	63.6	—	—	—	63.6		
合計	500,000	503,500	63.6	—	—	—	63.6		

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 一印は組入れなしです。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(B) 公社債銘柄別

国内（邦貨建）公社債

種類	銘柄	利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
地方債証券	第303回大阪府公募公債(10年)	1.93	500,000	503,500	2017/6/28
合計			500,000	503,500	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。

■投資信託財産の構成 (2017年2月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	503,500	63.6
コール・ローン等、その他	287,849	36.4
投資信託財産総額	791,349	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2017年2月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	791,349,724円
コール・ローン等	286,554,262
公 社 債(評価額)	503,500,000
未 収 利 息	1,295,462
(B) 負 債	205,404
未 払 解 約 金	50,807
未 払 信 託 報 酬	153,891
未 払 利 息	706
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	791,144,320
元 本	785,904,214
次 期 繰 越 損 益 金	5,240,106
(D) 受 益 権 総 口 数	785,904,214口
1万口当たり基準価額(C/D)	10.067円

(注記事項)

期首元本額	4,477,162,110円
期中追加設定元本額	78,053,908円
期中一部解約元本額	3,769,311,804円

■損益の状況

当期 自2016年2月16日 至2017年2月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,365,396円
受 取 利 息	4,608,111
支 払 利 息	△ 242,715
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△4,946,044
売 買 益	339,895
売 買 損	△5,285,939
(C) 信 託 報 酬 等	△ 166,028
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 746,676
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	205,390
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,781,392
(配 当 等 相 当 額)	(4,108,143)
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,673,249)
(G) 計 (D+E+F)	5,240,106
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	5,240,106
追 加 信 託 差 損 益 金	5,781,392
(配 当 等 相 当 額)	(4,108,143)
(売 買 損 益 相 当 額)	(1,673,249)
分 配 準 備 積 立 金	4,417,393
繰 越 損 益 金	△4,958,679

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。